

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

グループ・ステートメント

グローバルな観点で市場を捉え、お客様ニーズの一步先の価値を創造し、提供する

売上高

1,000億円超

2 中長期の経営戦略

1. 国内ビジネスの補強

地域密着営業の強化と有望地域への拠点新設を検討。成長・拡大見込み顧客との関係深化・拡大

3. グローバル生産体制強化

中部工場を中核とした体制を基礎に、国内外における生産能力強化・効率化を継続推進

2. 海外ビジネスの強化

中国・東南アジアの電子商材関連や欧米電子ビジネスを重点深耕。インド・米国・中国の販売拠点新設検討

4. 製品高付加価値化

中部工場中核に技術・製品開発強化。ソフトウェア関連技術強化とコア技術の明確化・知財管理基盤整備

3 対処すべき課題

① 事業構造の変革

- ・ 事業別構成比の変革による安定と新規挑戦のバランス
- ・ オリジナル製品比率向上による高収益体質確立
- ・ 売上高ベース海外事業比率向上による成長加速

② 新規事業創出

- ・ 新たな収益となる柱の育成

③ ESG経営・ガバナンス

- ・ サステナビリティ委員会活動によるSDGs対応
- ・ コーポレートガバナンス・コード対応強化

面接で使えるポイント

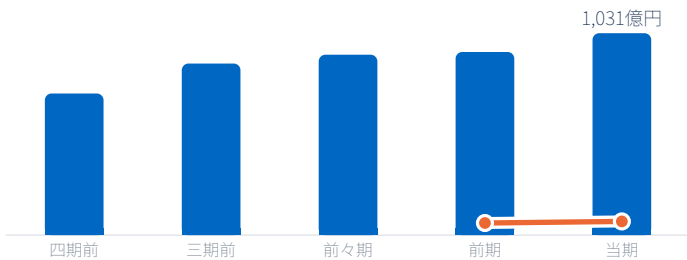
- ・ 製販融合路線とメーカー機能を持つ商社として、エレクトロニクス業界で技術立社を目指す企業
- ・ 2024年から2026年の第11次中期経営計画で、売上高1,000億円超を目指すグローバル成長戦略を推進
- ・ AI・IoT関連ICT市場の拡大に対応し、グローバル市場で顧客ニーズ一步先の価値を創造する

ダイترون株式会社

卸売業 | プライム（内国株式） | 決算期 12月31日 | 連結…

証券コード 7609

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,031億円

営業利益率
6.8%

財務健康度
55点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
858万円

卸売業内 49位/282社

平均年齢
41.8歳

卸売業内 165位/283社

平均勤続
15.1年

卸売業内 91位/282社

女性管理職
-（未開示）

男性育休
84.2%

卸売業内 79位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ダイترون、仏SOCOME社と代理店契約を締結。データセン

ダイترون株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

